

拒絶理由通知書

特許出願の番号	平成11年 特許願 第215744号
起案日	平成17年10月24日
特許庁審査官	松永 稔 4237 5V00
特許出願人代理人	大塚 康德 (外 5名) 様
適用条文	第29条第2項、第36条



この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

理由1

この出願の請求項1-14に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記

A特開平07-154591号公報

B特開平04-352082号公報

上記刊行物A（主に請求項1参照）には、特定画像に対して階調数を低減する処理について記載されている。

上記刊行物B（主に請求項1参照）には、特定画像に対して疑似階調処理を施す点について記載されている。

具体的な様態については、当業者が適宜決定しうる事項に過ぎない。

理由2

この出願は、特許請求の範囲の記載が下記の点で、特許法第36条第6項第2号に規定する要件を満たしていない。

記

整理番号:3888004 発送番号:400941 発送日:平成17年10月28日 2/E

本願各請求項に記載された発明において、具体的にどのような疑似階調処理が施されるのか不明である。

(「低階調用の疑似階調処理」がどのようなもので、どのような前提となる疑似階調処理と対比されているのか不明である。)

よって、請求項1-14に係る発明は明確でない。



先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 I P C 第 7 版 H 0 4 N 1 / 4 0
- ・先行技術文献

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。
